

令和7年度第1回高知EHRのあり方協議会 議事概要

1 会議の概要

会議名 令和7年度第1回高知EHRのあり方協議会
開催日時 令和7年6月10日(火) 午後6時30分～午後8時30分
開催場所 高知県総合企画部デジタル政策課会議室 高知県高知市本町4丁目1-16
出席者 高知EHRのあり方協議会委員10名、高知県総合企画部デジタル政策課課長、高知県健康政策部在宅療養推進課課長ほか事務局職員

2 議題

高知EHR(*1)の今後のあり方について、利用促進、及びサービス提供継続のための課題を洗い出し、今後の対応方針を協議。

3 議事内容

(1) 開会挨拶

高知県健康政策部在宅療養推進課課長より、高知EHRの経緯と協議会開催の目的について説明。

(2) 協議会委員長の選出

高知工科大学情報学群の福本昌弘委員が委員長に選出された。

(3) 事務局説明

高知県健康政策部在宅療養推進課課長より、高知EHRの概要、運用状況、及び同意者数、加入施設、高知EHRのランニングコスト、電子カルテ共有サービスとの位置づけ、地域展開に関する課題について説明。

(4) 意見交換

委員による意見交換が行われた。

①高知あんしんネットに関して、資料の記述内容に関する補足説明、リプレース費用に関する意見。

②はたまるねっとに関して、幡多地域における加入状況の詳細な説明、利用者による機能へのアクセス回数に関する補足説明、国のEHRとの共存に関する意見、月額利用料に関する説明、リプレース費用に関する説明。

③高知家@ラインに関して、高知家@ラインの目的と今後の展開について説明、リプレース費用に関する説明。

④外部有識者から、データの2次利用やEHRの目的に関する質問、診療報酬の活用状況、開示情報、災害時対応、サイバー攻撃対策に関する指摘。

4 今後の対応

- (1) 次回協議会を令和7年7月下旬開催。
- (2) 令和7年9月末頃までに方向性について合意を目指す。
- (3) 高知EHRの加入施設向けに利用状況調査を実施。
- (4) 必要に応じて事務局会議を開催。

(*1)高知あんしんネット、はたまるねっと、高知家@ライン